

聖パウロ協力者会 第十二回 全国大会

日時 二〇一七年十月二一日(土) ～二二日(日)

場所 大分カトリック会館、竹田、野津恵みの聖母ルルド

参加者 二十六名

オリエンテーション

始めの祈り 永富久雄神父(九州地方区指導司祭)

開会宣言 吉田圭介神父(全国代表)

挨拶 鈴木信一神父(聖パウロ修道会管区長)

報告会

聖パウロ修道会

吉田 圭介神父

関東地方区

高原 静子

抜粋

*「きずな会」を年七回第一土曜日に開催。

一日のうちにミサ、勉強会、昼食会、会議を行っている。会議は役員に限らず、自由に参加している。参加人数は毎回約十四～五名ぐらいで、九月十七日に開催された研修会には、五十三名ぐらい参加された。会員は、約七十二～三名である。会員の高齢化が進んでいる。

*「きずな誌」を年三回発行。

*講話については、山内神父様、山口神父様、吉田神父様、鈴木神父様にそれぞれお願いし、実施している。

関西地方区

平本利夫

抜粋

*全体が集まる会は、年二回程度。新年会、二月の総会である。

*「きずな」を、年二回、春と秋に発行している。

個人的には、年一回がふさわしいと思っている。

*「地区の連絡会」を、奇数月の第三日曜日に開催している。参加者は約五～六名程度。人数が多いと、それぞれ意見が異なり、まとめることが困難だ。少人数がふさわしい。

*関西地方区は、管轄範囲が広いので、会を「まとめる」ことはできない。

*今までに、「①出会いを大切に ②見て、聞いて、知って ③自分の信仰を育てて。」を目標に活動を行ってきた。

九州地方区

牧山幸二

抜粋

*「総会」は、年一回、一月に開催。議題は、前年度の会計決算、今年度の予算、今年度の行事計画など。

*「黙想会」二〇一六年九月、「聖パウロのアスリート精神」というテーマで、鈴木神父様が講話をされた。

*「サンパウロ販売協力について」神学院祭、岐部祭や、小教区への出張販売に協力を行った。

*「きずな」発行については、年三回発行している。

*「祈りの集い」「勉強会」については、毎月第二土曜日、午後二時から福岡修道院にて開催している。引き続き召命のために祈るとともに、勉強会を継続する。

基調講話

鈴木 信一 管区長

情報革命に生きる「イエス様の協力者」

【わたしたちは「イエス様の協力者」】

ここに集まる私たちは、全員が協力者です。協力者会会員の皆さんはもちろん、女子パウロ会の福音の宣教師の方々も、男子聖パウロ修道会の会員の皆さんも、私たちは全員が「イエス様の協力者」です！これが私たちの共通の土台であり、共通の出発点です。このことをしっかりと心に刻んでおきましょう。

私たちが生きている状況や場所はそれぞれ異なり、実に多様です。この多様性はバラバラを生み出すことにもなりますが、お互いがしっかりと絆を持ってば、この多様性は協力者会の豊かさを生み出すものにもなります。

わたしたちは、協力者会の豊かさとパワーを引き出せるように、お互いの異なる個性の多様性を受け止め、お互いにカバーし合い、力を合わせることでできれば素晴らしいと思います。

【私たちにできること】

現代は情報革命の時代です。今まで情報の中心にあったテレビの力が低下し、二十年前にはゼロだったインターネットが、情報システムの主役になりました。なかでもSNSはさまざまの発展を遂げています。SNSというのはソーシャル・ネットワーク・サービズの頭文字で、具体的にはフェイスブック、ライン、ブログ、ツイッターなどの総称です。

私たちは「現代におけるより効果的な手段を用いて、現代の人に福音を語る」ことを使命としています。SNSは、まさに「現代におけるより効果的な手段」です。SNSは、テレビやラジオと違って、だれでも簡単に始めることができます。今スマホを持っていて、右端の「パソコンからのアクセスはこちら」をやってみてください。森司教のお話が始まります。これがSNSの始まりです。スマホを持っていない人は、スマホを持っているお友達にこのチラシを見せて、「やってみて、私に見せてくれない？」とお願ひしてください。これがSNS宣教の始まりです。あなたがスマホやパソコンを持っていなくても、このパンフレットがあれば、あなたは立派にSNS宣教をすることができます。これが情報革命時代における、「イエス様の協力者」の姿ではないでしょうか。

講演

後藤 篤美（竹田キリシタン研究所長）

終わりの祈り

永富久雄神父 「大分キリシタンの歴史について」

テゼの祈り

阿部光一ブラザー 大分教会聖堂

懇親会

大分カトリック会館2階会議室

昼食

竹田巡礼 ガイド 後藤篤美

野津ルルドの聖母にて野外ミサ その後大分教会にて解散



鈴木管区長挨拶



大分教会での聖体訪問



第一日目大分教会



竹田キリシタン洞窟



聖ヤコブ石像



クリスチャン資料館（開館前）



クリスチャン資料館



鏡処刑場



野津ルルド（恵の聖母の家）



2017年10月21日・22日聖パウロ協力者会第12回全国大会 in 大分

聖パウロ協力者会 第12回 全国大会
2017年10月21日(土)～10月22日(日)
会計報告

【単位:円】

摘 要				収入	支出
参加費(12,000 * 24)	関東	4名	48,000	288,000	288,000
	関西	4名	48,000		
	九州	15名	180,000		
	女子パウロ	1名	12,000		
	計	24名	288,000		
支出内訳					
10月21日	大分教会お礼				3,060
	大分カトリック会館会議室使用料				5,000
	講演会諸費用				10,318
	懇親会諸費用				79,552
	事務費				6,096
	小 計				104,026
10月22日	貸切バス(運転手込)大分交通				92,232
	昼食代				52,000
	野津恵みの聖母ルルド会場使用料				13,060
	記念写真代				4,130
	小 計				161,422
	残金				22,552